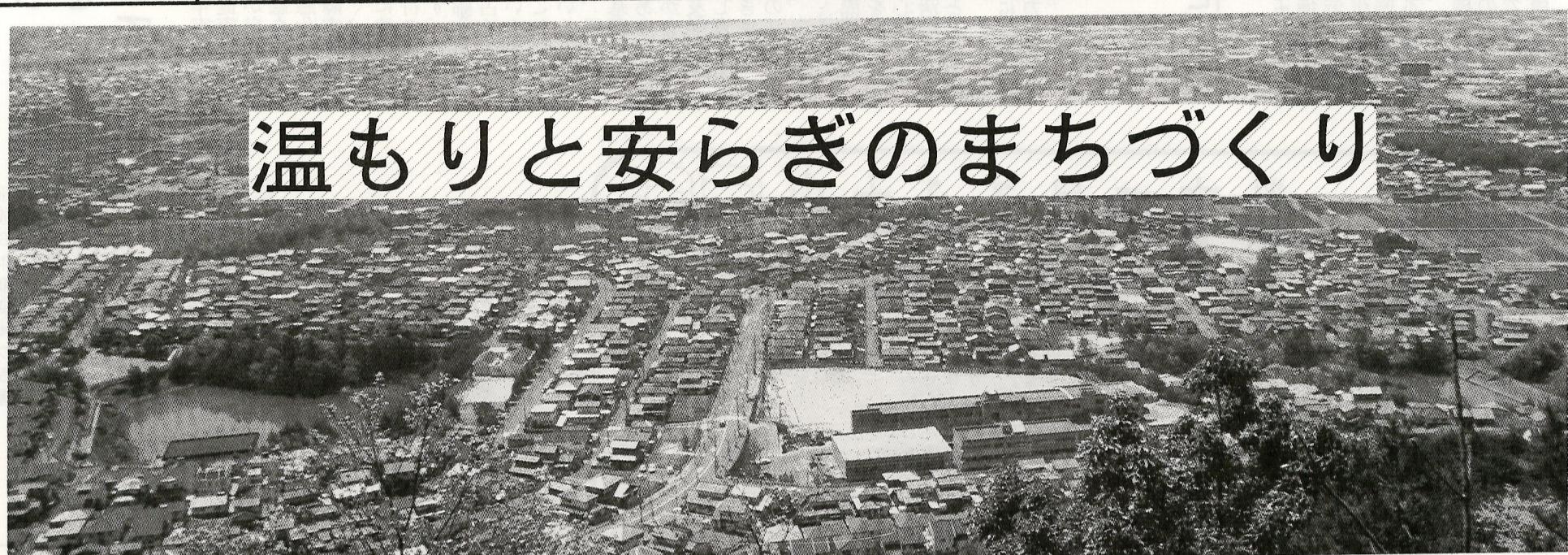




ネットワークの八木山

No.1 1994.6発行
 『八木山だより』
 各務原市社会福祉協議会
 八木山連合支部
 八木山まちづくり協議会
 発行者 衣笠 豊



八木山山頂より見たまちなみ

藤丸勝義氏（つつじが丘3丁目）撮影 1994.5

温もりと安らぎのまちづくり

一歩一歩着実に

八木山まちづくり協議会会長
衣笠 豊
まちづくり協議会会長
社協八木山連合支部長
八木山まちづくり協議会会長
変身し、「温もりと安らぎのまちづくり」を目指して新しい道を歩き出しました。
まだ変身したばかりで失敗もあるかと思いますが、一歩一歩着実に進んで行きたいと考えます。新興団地ということで、この傾向は更に進むものと懸念されます。このような時代に対応すべく本年度より育成会は

四月十日の第一回連絡協議会及び社協第一回理事会で承認された骨子を報告します。平成5年4月の調査では八木山校下の小学生児童数は五四五人65才以上の高齢者は四五〇人本格的な高齢化時代になって長年にわたって私達の目的としてきた「青少年の健全な育成」に加えて「福祉・ボランティアと自然環境を守る活動」に輪を広げて「温もりと安らぎ・生甲斐の共有できる町づくりを」活動

育成・福祉・環境

八木山まちづくり協議会
平成六年度活動方針の概要

四月一〇日第一回育成会総会で名称を「まちづくり協議会」と改め、従来の育成活動に高齢化社会を迎えて福祉活動の推進を図っていくことにしました。

「育成会」から変身

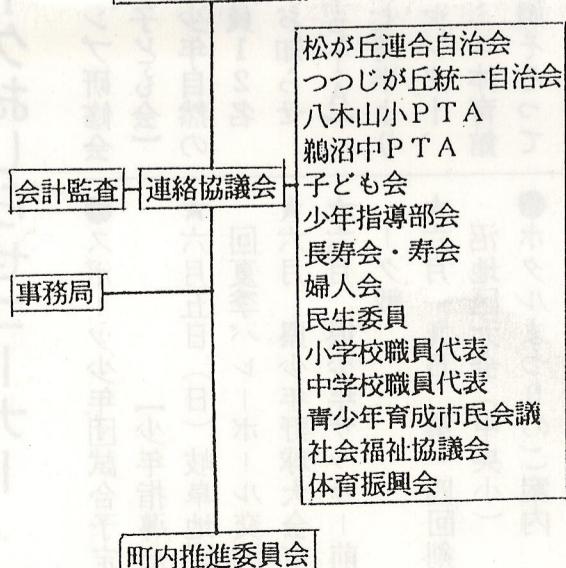
「まちづくり協議会」と名前が変わりました

方針としました。
もう一つは事務局体制を充実し行事企画や会議の準備等の下働きを受け持つことで、社協・自員方の負担と苦痛を少しでも軽減するくなるよう活動を始めます。また新しく年4回の計画で、広報「ネットワーク八木山」を社協・協議会の共同で発行し助け合いと連帶意識の向上を図ります。



八木山まちづくり協議会組織図

拡大連絡協議会（総会に代わる）



諸団体の調整で“上部団体”ではあります。この団体は、八木山まちづくり協議会会長、衣笠 豊、横山茂之監事会会計監査（寿会会长）、須田福治監事会会計監査（長寿会会长）、高橋正協議会副会長、社協副支部長、社協支部長、町内推進委員会、青少年育成市民会議、社会福祉協議会、体育振興会、松が丘・つつじが丘両自治会、老人クラブ、PTA、子ども会、その他諸団体の調整と連帯を図ることにより有効かつ円満な達成を目指します。

今年の主要行事
 七月二三日 つつじが丘盆踊り
 七月二九日 リリーフル
 二四日 リリーフル
 夏の市民清掃
 松が丘盆踊り
 三〇日 リリーフル
 八月二〇日 リリーフル
 夏祭り前夜祭
 二一日 リリーフル
 みこし練り歩き
 火の祭典
 四月三世代ふれあい教室
 六日 敬老のつどい
 四月三日 敬老のつどい
 四月九日 福祉フェスティバル
 一日 市民運動会
 六日 市民運動会
 一月一三日 秋の市民清掃
 一月二六日 社会福祉大会
 三〇日 社協住民意識調査

福祉のまち 八木山を めざして!

福社の考え方は、お年寄りも若者も障害のある人も健康な人も、一緒に生活するのが自然な姿でありこのような状態をノーマライゼーション（常態化）と言っています。老人や障害者を特別扱いするのではなく、地域に住むみんながお互いに連携を保ち助けあって生きていこうというのが基本であります。

この八木山校下も高齢化が進み、65歳以上の方の占める比率が10%に近づいています。社協八木山連合支部もこれに対応して、ここに住んでいる人々がお互いに力を合わせ、思いやり・たすけあいの心を基調とした「温もりと安らぎのある福祉のまちづくり」を底辺から作り上げるための啓蒙活動と各団体・グループの活動を支援し育てて行くことに努力してゆきます。

社協八木山連合支部の活動も目先の結果を求めるのではなく、長期的視野にたって、無理せず、急がず、着実に、手順を踏んで住民の福祉に対する関心度を高めに行くための地道な活動を一歩進めて行きたいと考えています。

これからも社協活動に対する皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「社協」という言葉をよく耳にしますが、これは「社会福祉法人各務原市社会福祉協議会」の略称で、民間の自主的な福祉団体です。各小学校下には、社協の支部があり、ここは社協八木山連合支部と呼ばれています。毎年八月に会員募集を行い、皆様からいただいた会費で地域住民の福祉を考えて実践して行く組織です。皆様一人ひとりが会員です。

なあーに?



■ 人口

各務原市	133, 482人
八木山	6, 140人
(男)	3, 007人
(女)	3, 133人

数字で見る八木山

(資料提供:各務原市福祉事務所) 平成6年 4月 1日現在

■ 老年人口(65歳以上)

各務原市	14, 090人
八木山	(10. 6%)

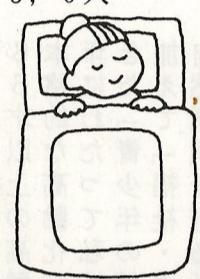
■ 世帯数

各務原市	40, 426世帯
八木山	1, 725世帯
(男)	450人
(女)	217人
(7. 4%)	233人



■ 寝たきり老人

各務原市	289人
(老人人口の2. 1%)	
八木山	10人
(老人人口の2. 2%)	



監理事	社会福祉協議会八木山連合支部 支部長
副支部長	衣笠豊
福社推進員	横山茂之
後藤満和	須田福治
連合自治委員会	森高理
民生委員会	金子幸治
自治会	太田勇次
福社推進委員会	堀江三郎
民生委員会	馬渕甲子夫
顧問	百田信高
事務局	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙子
	角弘造
	辻秀郎
	菊川
	太田勇次
	馬渕甲子夫
	百田信高
	二木せつ子
	福井妙